

# ぬくもり

## むつこうろう会が 社協に車いすを寄付



新たに車いす2台が贈られた

むつこうろう会（松藤礼治代表・25人）は11月12日、市社会福祉協議会大和支所を訪れ、車いす2台を寄付しました。10年ほど前から寄付を続けていて、3年前に続き4回目。寄付した車いすは計7台になりました。会では家庭で不要になったものを、知り合いや近所から集め、市や旧大和町のリサイクルマーケットに出店。その収益金や空き缶回収などで集めた益金で、車いすの購入を続けています。

## JA柳川の職員が ボランティア清掃



清掃活動に汗を流した参加者たち

JA柳川役員連盟（北原慶司朗委員長・306人）は11月12日、ボランティア清掃活動を行いました。昨年に続き2回目。柳川、昭代、蒲池、大和、皿垣、三橋の各支所ごとに空き

松藤代表を含め4人が来所。同支所長の古賀達也さんは「子どもたちへの福祉教育や車いすの貸し出しなど有効に活用していきたい」と話していました。

## 緒方記念科学振興財 団が市に教育助成金



8回目の教育助成金が贈られた

（財）緒方記念科学振興財団（緒方巧理事長）は11月16日、市内中学校の理科教材の購入に役立ててもらおうと市に教育助成金60万円を寄付しました。緒方俊次常務理事、矢部規矩夫事務局長、藤木喜秋理事が市役所を訪れ、石田市長に手渡しました。同財団は柳川市出身の故・緒

伍などのゴミを拾い、汗を流しました。北原委員長は「今後も地域に根差した活動を続けていきたい」と話していました。また、清掃を前に大和公民館で、麻生学園福岡教員養成所講師の高橋昭朗さんを講師に招き、生きがいと人権について学びました。

## 三橋少年野球団が 有明少年野球で優勝

第17回有明少年野球大会が大牟田市で開かれ、三橋少年野球団（藤丸剛正監督、森一男代表）が優勝を飾りました。大会には福岡、熊本、佐賀、長崎県から64チームが参加。トーナメント方式で10月に開



優勝を飾った三橋少年野球団

幕しました。準決勝は11月3日に行われ、柳川城内ボーイズに2対1で勝利。決勝戦は佐賀県の多良少年野球チームと対戦し、初回に1点を失ったものの、6回に3点を入れて逆転し栄冠を手に入れました。捕手でキャプテンの河口拓磨くん（16歳、6年）は「うれしい。みんなで監督を胴上げして喜びました。チームワークでは負けません」と話しました。同チームは、来年で設立20年。1年から6年までの小学生25人が毎週火、木曜日に市役所三橋庁舎北側の三橋グラウンドで練習に励んでいます。今回の優勝はチーム初の快挙。5月の大川市長杯争奪少年野球大会でも準優勝するなど、最近の活躍が光ります。

## 杉森女子高体操部 国体などで活躍

10月に岡山県で開かれた第60回国民体育大会に体操女子団体で出場していた、杉森女子高校（高山宏園校長）3年生の松田友里恵さん、野中莉沙さんと2年生の松本ちあきさんの3人が11月7日、市三橋庁舎を訪れ、上村教育長に団体の報告をしました。国体へは、同校体操部の4人を含む



生徒左から松田さん、野中さん、松本さん

む福岡県チームが15位と好成績を収めています。また、先の全国高校総合体育大会でも20位に入っています。元キャプテンの松田さんは「最後の試合にベストで臨めたのでよかった」と語り、現キャプテンの松本さんは「8月のインターハイに向けてがんばりたい」と話していました。

## 七ツ家老人クラブ 全国大会で表彰

積極的な活動が評価され、七ツ家老人クラブ（梅崎三男会長・315人）が全国老人クラブ大会で表彰され、役員などが11月16日、石田市長に報告しました。同クラブは体操などの健康活動、町内清掃などの地域活

## 田中小路の子ども会 バーベキューで交流

東宮永地区の田中小路で10月16日、地区内の親子を集めたバーベキュー交流会が開かれました。交流会は甲斐田政則区長宅の駐車場で開催され、園児や小学生、保護者など約40人が参加。おしゃべりを楽しみなが



バーベキューで交流する親子連れ

## 成績・表彰コーナー

# がんばったね

## 県民体育大会で 柳川市が躍進賞

市体育協会の高田治吉会長が11月14日、市三橋庁舎を訪れ、9月に行われた第48回福岡県民体育大会で柳川市が躍進賞を受賞したことを上村教育長に報告しました。郡市単位で出場種目数や成績で得点をつけており、柳川市は昨年32位の250・5点



躍進賞を報告する高田会長（中央）

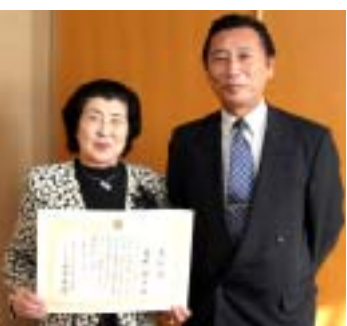
動のほか、平成元年から180本の梅の木を県道沿いに植樹。梅の木は会員の手入れによつて毎年きれいな花を咲かせ、多くの人でにぎわい、同地区を華やかに彩っています。梅崎会長は「梅の花が咲く時期は、婦人部がお茶などを出してにぎわいます。表彰は皆さんのおかげ。後進に受け継いでいきたいですね」と話していました。



日ごろの活発な活動が評価された

## 青少年の健全育成で 目野さんが全国表彰

百町の目野博子さん（74歳）が青少年の健全育成に貢献したとして青少年育成国民会議から表彰されました。県内の受賞者は目野さんを含め2人。目野さんは、県青少年育成



喜びの報告をする目野さん

10月31日に福岡市で授与式が行われ、11月7日、上村教育長に受賞の報告をするため市三橋庁舎を訪れました。「受賞は皆さんのおかげ。皆さんにいつの間にか育ててもらった感じです」と語る目野さん。「親はしっかり子ども目を見て話してほしいし、子どもを信じ愛情を注いでほしいですね」と話していました。